

滝川市中学校部活動の地域移行に関する取組

1 滝川市部活動の地域移行に関する連絡会議

【目的】部活動の地域移行についての概要や課題の共有や協議

【開催】第1回：8／5（月）

地域移行の概要の説明（国や北海道の方針）

滝川市の地域移行の現状と課題（共通のもの）

今後の予定（部会などの検討協議、今後の会議日程など）

第2回：12／16（月）

取組の進捗状況の報告（部会の開催結果、今後の予定など）

今後の予定

意見交換

第3回：2月頃を予定

直近の取組状況の報告（部会の開催結果、保護者への周知など）

令和7年度の予定

意見交換

2 検討部会 R6.12状況

事務局（市教委）

軟式野球部会

合同部活動の実施

その他

連絡会議での情報共有

サッカー部会

【開催】2回 9/6、10/30

【主な検討結果】

江陵中学校を拠点校とした拠点校方式による合同部活動を令和7年度から実施

①部活動の形態は維持しルール等は従来通り

※市町で異なる扱いもあり

②指導者確保の取組

- 滝川市教委が部活動指導員を募集

（報酬予算協議中）

- その他ボランティアなど隨時探す

- 参加校在籍の教員への指導依頼（承諾があれば）

③参加対象校

- 拠点校（江陵中学校）

- 現在合同部活動で参加している中学校

（芦別中学校、新十津川中学校）

- サッカー部がない滝川市内中学校

（明苑中学校、開西中学校）

※近隣で拠点校・在籍校・拠点校市教委・在籍

校教委・生徒・保護者の合意があれば参加可能

④部員や保護者への周知、体験会や部員募集の実施方法を決定

ソフトテニス部会

【開催】1回 10/31

【R 6 試行期間】8/3-10/12（アンケート実施、結果共有）

【主な検討結果】

外部指導者を含めた休日の部活動指導の継続

▶試行方法を変更し更なる検証を行う

①R 7 試行の内容について確認

- 休日（土曜日がメイン）の部活動

- 部活動の形態は維持（ルール等は従来通り）

- 市内各中学校の休日の部活動に滝川ソフトテニス連盟で決めた担当者が指導に入る

※指導者への報酬について予算協議中

- 新たに「初心者クラス」を作り、滝川ソフトテニス連盟指導者が3校の中学生を中心に指導する

②すでに試行を実施済みのため、改めて保護者への説明会などは行わないが、来年度の活動内容について共通の文書で周知する（新入生入学説明会）

【拠点校方式を実施する目的】

- 将来的なクラブチーム化も視野に入れ、指導者や部員を増やす
- 近隣市町との広域連携を進め、多くの子どもたちがサッカーを楽しむ環境を作る
- 新たにサッカーをやってみたい子どもたちにも活動しやすい場を提供する

令和6年度部活動の地域移行に向けた取組<試行結果>

【ソフトテニス部休日の取組】

1 試行期間：令和6年8月3日（土）～10月12日（土）

2 内 容：土曜日の部活動を市内中学校3校合同で行い、滝川ソフトテニス連盟の方に指導に入ってもらう。

3 参加生徒数と連盟指導者数

練習日	参加生徒数				連盟指導者数
	江陵中	明苑中	開西中	3校合計	
① 8月 3日	8人	39人	0人	47人	8人
② 8月17日	0人	33人	10人	43人	6人
③ 8月24日	7人	32人	0人	39人	11人
④ 9月28日	7人	36人	9人	52人	6人
⑤ 10月 5日	8人	0人	13人	21人	3人
⑥ 10月12日	8人	37人	13人	58人	4人
合計（延人数）	38人	177人	45人	260人	38人

4 練習風景

② 8月17日



初心者向けに指導する
斎藤副会長



フォームの指導をする
川島理事長

④ 9月28日



参加生徒に個別指導をする
滝川ソフトテニス連盟
の指導者



⑥ 10月12日

今シーズン最終日は、試行期間最多の58人の生徒が参加しました。



本格的な指導やこれまでとは違う指導に触れ、技術向上になった
と感じた生徒もいたようです。



5 来年度に向けて

令和6年10月31日（木）に「中学校部活動の地域移行に関する検討会議（第1回ソフトテニス部会）」を開催しました。試行のアンケート（滝川ソフトテニス連盟10名と中学校部活動顧問5名）結果を共有し、来年度に向けた取組などについて話し合いました。来年度の活動内容の主なものは次のとおりです。

＜令和7年度4月からの地域移行に向けた試行の活動内容＞

- ◆休日（土曜日がメイン）の部活動
- ◆活動の形態は部活動
- ◆市内3中学校の休日（土曜日）の部活動に滝川テニス連盟で決めた担当者が指導に行く
- ◆「初心者クラス」を新たに作り、滝川テニス連盟指導者が3校の中学校1年生を中心に指導を行う

<試行終了後のアンケート調査結果概要>

成 果

- ・指導者と生徒が地域移行のイメージを持てた。
- ・指導者と生徒、他校の生徒同士の関わりが持てた。
- ・レベル別など様々な指導法を生徒や顧問が体験でき、技術向上の一助となった。

課 題

①指導者の確保（指導レベルの差、指導方法、部員のモチベーションや技術向上など）。

►【部会で確認】

- ・指導者の数としては、滝川ソフトテニス連盟でやりくりが可能である。
(市教委が人材確保のために指導者を募集することなどはあまり必要がない)
- ・R 6 年度の試行の中では、部活動顧問と滝川ソフトテニス連盟に指導者間で指導方法の違い等によるトラブルはなかった。
- ・滝川ソフトテニス連盟の指導者の中でのレベルの差や指導方法の違いはあるようだ。そのことが部員のモチベーションや技術向上に影響している可能性がある。

②平日の練習・大会引率対応。

►まずは休日の活動について試行の結果を検証し、平日の活動についての可能性を考えていく必要があると考える。大会引率については、今後、地域の活動となった場合は地域の活動の指導者が行うこととなるが、部活動の場合は、現状では教職員が引率することとなる。

③費用（指導者報酬、練習場所使用料、参加費）

►指導者報酬については、令和 7 年度試行に関わる指導者への謝礼について予算協議中。

練習場所や部費については、令和 7 年度は部活動のため現状維持だが、地域の活動へ移行する場合の具体的な費用については今後協議することが必要であると考える。

④教員の負担軽減につながっていない。

►すぐに結果を出すことは難しいが、負担軽減となるよう取り組んでいきたい。

⑤試行前からの懸念点が解決されていない。

►試行前の主な懸念点

- ・指導者への報酬は、10/30 開催した部会で市教委案を提案し予算協議中。
- ・その他は主に地域移行後の懸念点が多いため、試行の段階で解決することが難しいものが含まれる。（例として保険・場所使用料・トラブル時の処理・個人情報の取扱・保護者との連絡体制・部費・日程調整など）保険や連絡体制などは地域移行後想定されるもの等を市教委から紹介するなどしており、できることから解決していくことを考えている。

要 望

①費用の補助→上記課題③と同様。

②指導者の確保→上記課題①と同様。

③活動時間・大会引率等

→活動時間については、市教委が「部活動等ガイドライン」で定めている内容を遵守していただき、学校と滝川ソフトテニス連盟で決めていただきたい。大会引率等は上記課題②と同様。

④責任の所在

→生徒に対する責任は、部活動として行う場合は部活動と同様の扱い。地域の活動になる場合は、活動団体となるが、その場合は研修会の開催や必要な情報提供を市教委が行っていくことなどを想定。

<令和7年度の試行内容>

※10/23 滝川ソフトテニス連盟理事会での結果

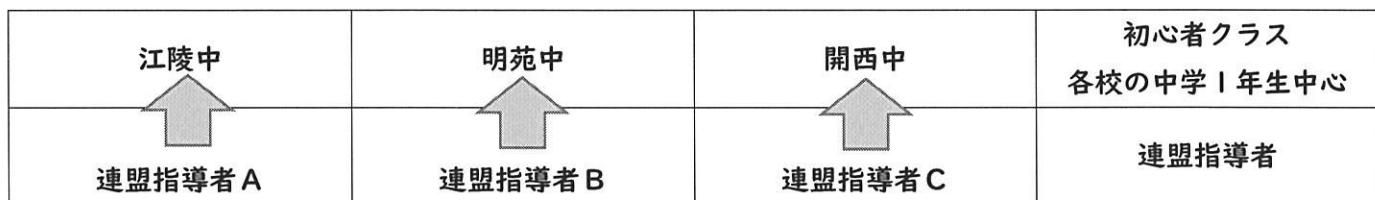
内 容

- ・各校に連盟が担当を割り当てる。(例、江陵中→〇〇、明苑中→〇〇、開西中→〇〇)
- ・土曜日の練習は従来の部活動の体制に戻し、連盟で決めた学校担当が部活動の練習のサポートにいく。
- ・顧問中心に練習を進め、連盟指導者が手伝う体制を作り、徐々に連盟指導者が主導で練習を進める体制に移行していく。
- ・普段の学校の練習に連盟指導者が入っていき、徐々に連盟指導者主導に移っていく。
- ・各校別々で練習しているものとは別に、「初心者クラス」を作り、連盟指導者が3校の中学生を中心に指導を行う。

期待される効果

- ・連盟指導者は、中学生に徐々に慣れていくことができ生徒理解もできる。
- ・指導方法や学校の方針も理解しながら進めていける。
- ・初心者クラスでは、顧問が見切れない初心者への指導、3校合同練習の体制への慣れができる

イメージ図



滝川市における部活動の地域移行に関する令和7年度の方向性について

1 国が示す部活動の地域移行の方向性

令和6年12月2日、スポーツ庁が公表した「地域スポーツ・文化芸術活動と部活動改革に関する実行会議」中間とりまとめ骨子（案）における主な変更・追加点は次のとおりとなっています。※12/10に開催された実行会議で審議し、大筋で合意された状況

変更・追加点	内 容
①名称の変更	「地域移行」から「地域展開」へ →学校内の人的・物的資源によって運営されてきた活動を広く地域に開き、地域全体で支えていくコンセプトを明確に示すため
②次期改革期間	改革推進期間：令和5年度から令和7年度 改革実行期間（次期改革期間） ・前期：令和8年度から令和10年度 ⇒中間評価 ・後期：令和11年度から令和13年度 次期改革期間に休日の部活動の達成を目指す

2 令和7年度の方向性について

国が示す方向性を踏まえ、次のとおり地域移行に向けた取組を行う予定です。

【中学校】

- 1 サッカー部：拠点校方式による合同部活動の開始
- 2 ソフトテニス部：休日の部活動における外部指導者を含めた試行の継続

【小学校】

- 1 令和7年度からの地域移行を目指す
 - ①スクールバンド（滝川第三小）
 - ②ミニバスケットボール部（滝川第三小・西小・東小）
- 2 令和6年度末で部活動は終了
 - ③器楽部（滝川第一小、西小）
⇒滝川第一小は希望者の状況により、学校内の「必修クラブ」の設置検討
 - ④合唱部（東小）⇒地域の団体に参加可能

3 部活動の地域移行に向けた今後のスケジュール

令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
実施準備（試行）		実施準備（試行）
段階的に地域移行実施		
<p>●中学校</p> <p>【情報共有】※小学校共通</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滝川市部活動の地域移行に関する連絡会議の開催 ・滝川市HPによる周知 ・定例校長会等での周知 ・教育委員会や議会への進捗状況の報告 <p>【部会による検討】</p> <p>(サッカー、ソフトテニス)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度の活動内容の決定 ・実施準備 <p>【保護者への周知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月下旬中学校新入生入学説明会で令和7年度活動内容について周知 ・部員募集・体験会の実施 (サッカーチームのみ) <p>●小学校</p> <p>【部会による検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度からの地域移行に向け協議を継続 <ol style="list-style-type: none"> ①スクールバンド、器楽 ②合唱 ③ミニバスケットボール <ul style="list-style-type: none"> ・指導者確保に向けた取組 <p>【保護者への周知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月までに随時説明会を開催 	<p>●中学校</p> <p>【情報共有】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度と同様 <p>【部会による検討】</p> <p>(サッカー、ソフトテニス、野球)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度の活動内容の確認 ・試行の成果、課題等の共有 ・次年度に向けた取組の検討 <p>【保護者への周知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進捗状況についての情報提供（随時） ・1月下旬中学校新入生入学説明会で令和8年度活動内容について周知 	<p>●中学校</p> <p>【情報共有】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6、7年度と同様 <p>【部会による検討】</p> <p>(サッカー、ソフトテニス、野球)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の活動への移行の可能性の判断 ・整理事項の確認 (その他の種目) ・各団体の状況を確認し、準備が整った種目や部員減少が著しい種目などから段階的に部会を開催 <p>【保護者への周知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進捗状況についての情報提供（随時） ・1月下旬中学校新入生入学説明会で令和9年度活動内容について周知

～新入部員募集～

北空知SC (滝川市拠点校部活動)

対象の中学校

江陵中学校 明苑中学校
開西中学校 芦別中学校
新十津川中学校

初心者
歓迎

種目

サッカー

拠点校

滝川市立江陵中学校

活動日時 / 場所

活動日：毎週 火・木・金（土or日）

時 間：16時30分から18時00分

※活動日や時間は練習場所や週末の試合結果等によって変更する可能性があります。

場 所：江陵中学校 / 新十津川中学校
滝川スポーツセンター（冬季）

北空知SCはどんなチーム？

北空知SCは芦別中学校・新十津川中学校・江陵中学校合同チームを母体とした新しいチームです。合同チーム2年目ながら下記のような成績を収めています。出身の少年団や現在通っている学校が違っていても日々の活動の中で、中体連全道大会出場そして道央1部リーグ昇格という同じ目標に向かって活動し、個々の力やチームとしての総合力を高めています。今年度は目標まであと一歩届きませんでした。目標達成に向けて力を貸してくれる方、大歓迎です。私たちと一緒に北空知のサッカーを盛り上げていきましょう！

令和6年度戦績（芦別中学校・新十津川中学校・江陵中学校合同チーム）

- 第12回空知中学校春季サッカー大会U-15 準優勝
- 北海道中学校体育大会 空知サッカー競技大会 準優勝
- 高円宮杯JFA U-15サッカーリーグ2024 道央2部ブロックカブスリーグ 3位
- 道央1部ブロックカブスリーグ参入戦 3位
- 全道フットサル選手権U-15北空知地区予選 準優勝



拠点校部活動とは？

拠点校方式による部活動とは、在籍校に希望している部活動がない場合、部活動はあるが、専門的な指導ができる顧問がない等の理由により、拠点校として指定された学校が、参加を希望する生徒を受け入れる方式の部活動です。